

店主の誕生日を祝いつつ、いわゆる周年のイベントである。ショットバーを祇園に開店して8年。ほぼ週末ごとに何らかのイベントを仕掛けても来た。「木屋町ノリで派手でパワー炸裂なバー」という評も得た。オーナーの上田淳一さんは言う。「『HIGHNESS』っていうのは『ローマの休日』の台詞に出てくる、王族にメイド達が使う言葉。『Yes your highness』って言うてね、『貴方様の仰せのままに』という意味。常にそういう姿勢でいようってね。おっと、これはちょっと意外。「HIGHNESS」というバーと、「ローマの休日」とが繋がる人がいたろうか。主客が一体化し、立場のラインがいい加減になることが多い街場のバーの世界。だが、接客業はこうでなくては。「まあ確かに、時々主客がひっくり返ってることはあるけど（笑）」。それでも店名が変わらない限り、気持ちと姿勢も変わるまい。その名に、接客業の本質を見た一夜なのであった。

Watching Carefully

取材・文／編集部 撮影／畑中勝如

HIGHNESS GION 8th Anniversary & TOGETSU'S BIRTHDAY

@il ponto SERALE

YES! YOUR HIGHNESS
次なる8年も、
あなた様の仰せのままに



A. 「水商売なんてしたことなかったから、最初の1~2年は慣れない思いもしたけれど、楽しい8年やった。一重に登月の力。彼の愛情の力やなあ。オーナー上田さん。貴祿のコメントである **B.** そして店主の登月さん。本日33歳。「ソロ目やしねえ、当てる年にしないとね。仕事でも良いし、女子でも良いか（笑）。8年に特別な感慨はあまりなさそうだ。「永遠に不滅ですから」 **C.** Sachiさんは「どっちかというところ『HIGHNESS』より『VIVA』の方が多いなあ」ってダメじゃん。その『VIVA』のオーナーイチローさんとDJプリンスとともに。ナイスポーズです **D.** 『HIGHNESS』のイベントでもおなじみ。復活を遂げた伝説のDJ・タナジュンと、彼女が率いる4人のチーム「middles」もお祝い出演。「中年4人組やし『middles』。おかんD.頑張ってます（笑）」 **E.** 週3ぐらいで通う「客というより関係者に近い」ayuさん。「写真!? 撮るなら肌キレイにして〜、ほった削って〜、Photoshopでっ!」。焦ってるわりに専門的なご要望ですな…

